

令和4年4月27日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2022年3月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2022年3月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は109軒、旅館統計の対象施設数は30軒です。

3月の調査結果のポイント

ホテル統計

3月の客室稼働率は45.0%と、まん延防止等重点措置の解除などの影響で、前月から上昇した

京都市内主要ホテル109施設における2022年3月の客室稼働率は45.0%となり、前月の32.1%からは12.9ポイント増、前年同月の31.3%からは13.7ポイント増となった。3月22日にまん延防止等重点措置が解除され、桜の開花も始まったことで3月下旬に需要が回復し、40%台を超える水準にまで達した。コロナ禍前である2019年同月の85.0%からは40.0ポイント減であった (P12)。

3月の日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍以前からの対象施設のみで比較すると15.0%減

3月の日本人延べ宿泊数は418,489泊となり、前月(2月)の241,185泊からは73.5%増となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は55.7%増、2019年同月比は31.5%増となった。コロナ禍以前から調査対象かつ開業済みであった施設のみ(53施設)で比較すると、前年同月比は53.4%増、2019年同月比は15.0%減となった (P8)。

外国人宿泊客がほぼゼロの状態となって2年が経過した

外国人延べ宿泊数は前年同月比24.0%減、2019年同月比99.1%減(コロナ禍前からの調査対象施設のみで比較すると99.5%減)となり、外国人宿泊客がほぼゼロの状態となって2年が経過した (P8)。

平均客室単価、客室収益指数ともにコロナ禍前を下回り続けており、ホテルにとって厳しい経営環境が続く

3月の平均客室単価は13,353円となり、前年同月の13,003円からは2.7%増、2019年同月の17,341円からは23.0%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は6,009円となり、前年同月の4,070円から47.6%増、2019年同月の14,740円からは59.2%減となった。稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月からやや上昇したとはいえ、コロナ禍前を大きく下回る状況が続いている (P13)。

旅館統計

3月の旅館の客室稼働率は27.9%となり、前月の14.9%から倍増も、依然として低水準が続いている

市内主要旅館30施設における稼働率は27.9%となり、前月(2月)の14.9%から上昇、前年同月の17.9%から10.0ポイント増となった。しかしながら、例年であれば相当の需要が見込まれる桜の季節としては低水準であり、厳しい経営環境が続いているといえる (P17)。

月間20日以上休業した施設は約2割、販売可能客室数は本来の約7割減となった

月間20日以上休業した施設は約2割となり、販売可能客室数は本来販売可能であったと考えられる客室数(約2.3万室)の69.8%であった。前月からは回復したものの、3月21日まで適用されていたまん延防止等重点措置期間は休業していた施設が多かったものと考えられる (P17)。

「行こう指数」は4か月ぶりに高水準となり、まん延防止等重点措置解除後の旅行需要に回復の兆し

京都観光への訪問意向「行こう指数」の2022年3月の値は108.0（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（2月）の77.4からは30.6ポイント増、前年同月の76.4からは31.6ポイント増となった。まん延防止等重点措置解除後の旅行需要の回復の兆しがみられた（P20）。

2021年度の京都市内における宿泊施設の新規開業、廃業件数は前年度を下回った

2022年3月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、16件開業、45件廃業、差し引き29件減少して、3,567件となり、前年同月の3,783件からは5.7%の減少となった。一方で、総客室数は58,616室となり、前年同月比4.3%増となった。

2021年度の通算新規開業数は203件、廃業数は419件となった（2020年度は新規開業が422件、廃業が632件）。ホテル・旅館の施設数は前年並みに留まったが、簡易宿所が大幅に減少したことで、総施設数は前年から216件減少した（P22）。

日帰り客を含めた市内の人流動向は前年同月を上回ったものの、コロナ禍前の水準には満たず

2022年3月の来街者指数は80.3（2019年の平均値を100とした場合）となり、前年同月の76.6を3.7ポイント上回った。コロナ禍前である2019年同月の102.7からは22.4ポイント減となった（P23）。

市内4百貨店の総売上額は前年同月を上回ったが、免税売上額の低迷が続く

3月の市内4百貨店の総売上額は前年から1.6%増となったが、コロナ禍前の2019年同月比では19.8%減となった。また免税売上額の前年同月比は5.9%減、2019年同月比では94.6%減となり、依然として低水準である（P25）。

観光案内所の相談者数は前月から3倍となったが、コロナ禍前を大きく下回る水準が続く

3月の相談者数は、前月（2月）から199.6%増となったものの、コロナ禍前の2019年同月比72.1%減となり、外国人観光客不在の影響は大きい（P26）。

今後の見通し

4月以降の稼働率の予測値は、先行き不透明さから低調であるものの、コロナ禍で初めて外出自粛要請のないGWを迎える事や宿泊キャンペーン等の拡大で、上振れる可能性が高い

主要ホテル客室稼働率の3月時点の予測値は、4月は30.4%、5月は50.0%、6月は36.5%となった。先行きの不透明さや、GoToトラベルキャンペーンの動向が判明するまで予約を避ける心理がはたらき、予約が滞ったと考えられる。しかしながら、3月22日から再開された「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」（京都府民限定の宿泊キャンペーン）が5月末まで延長になった事や、コロナ禍以降で初めて外出自粛要請がないゴールデンウィークを迎える事などから、客室稼働率が上昇する可能性は高い（P12）。

諸外国では急速に入国制限緩和が進んでおり、国際旅行に関する潜在需要もコロナ禍前より高まっている状況

世界各国では入国制限の緩和が急速に進んでおり、観光旅行を目的としたツアーの誘致なども始まっている。日本でも、ビジネス目的や留学生の入国に限るが3月の訪日外国人数は2021年7月以来8ヶ月ぶりに5万人を上回った。4月10日には1日あたりの入国者数も1万人に引き上げられた。

Google社によると、全世界における国際旅行に関する3月の潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2019年同月比で14.3%増と、旅行需要が急激に高まっている。しかしながら、ウクライナの情勢次第では、原油価格と欧米諸国の航空ルート変更に伴う航空運賃の上昇や、旅行先での消費力を左右する為替レートの変動により、回復に歯止めがかかる可能性もある。当面は、各地域の出入国状況などを注視しながら、受け入れ態勢を本格的に整えていく必要がある（P21）。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間（京都・東京）

時期	京都	東京
2020年	4月 緊急事態宣言（1回目） 4月16日～5月21日	緊急事態宣言（1回目） 4月7日～5月25日
	5月	
	6月 他府県への移動自粛 5月22日～6月19日	他府県への移動自粛 5月26日～6月19日
	7月	
	8月 GoToトラベル キャンペーン 7月22日～12月27日	
	9月	
	10月	GoToトラベルキャンペーン 10月1日～12月27日
	11月	※東京が目的地 12月18日～12月27日
	12月	まで一時停止。
	2021年	1月 緊急事態宣言（2回目） 1月14日～2月28日
2月		
3月		
4月 まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日		まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日
5月 緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日		緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日
6月 まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日		まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日
7月		
8月 まん延防止等重点措置 8月2日～8月19日 緊急事態宣言（4回目）		緊急事態宣言（4回目） 7月12日～9月30日
9月 8月20日～9月30日		
10月		
11月 きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10月22日～2月1日 ※1/4～近隣府県民に拡大		
12月 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都府民の予約停止		
2022年	1月	
	2月 まん延防止等重点措置 1月27日～3月21日	平日の京都へ！おこし やすキャンペーン 1月17日～2月28日
	3月 きょうと魅力再発見旅プロジェクト 3月22日～5月31日 ※京都府民限定 ※GW（4月30日～5月8日）を除く	
	4月	
	5月	

出所) 京都市 HP、東京都 HP、GoTo ト ラベル HP 等を参考に京都市観光協会で作成

調査概要	5
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
ホテル統計	8
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	13
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率（単位 %）.....	13
(6) 平均客室単価および客室収益指数.....	13
6-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	14
6-2. 2022年3月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	15
旅館統計	17
(1) 主要指標の一覧.....	17
(2) 販売可能客室数・稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比の推移.....	18
市場環境全般	20
(1) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	20
1-1. 日本人の訪問意向.....	20
1-2. 外国人の国際旅行意向.....	21
(2) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	22
(3) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	23
3-1. 市内来街者数の実績.....	23
3-2. 年代別の分布.....	24
(4) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	25
(5) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	26
(6) 為替レートの推移.....	27
 京都109ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2022年3月）.....	 28

※これまで毎月発表していた、市場環境全般の項目である「宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移」は、集計方法の見直し中のため、今回の掲載は見送らせていただきます。

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2022 年 3 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	109	18,522	30	744
市内全体※1	313	36,754	367	5,311
カバー率	34.8%	50.4%	8.2%	14.0%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P15 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル施設数とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合
 販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」…「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」…「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」…「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」…「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2022 年 3 月 1 日～3 月 31 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 3 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 3 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 3 月 21 日～31 日の期間（11 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室

客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2022 年 3 月（3 月 1 日～3 月 31 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31 日間)	20 日以上 ～31 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	3 (2.7%)	100 (91.7%)
旅館施設数	0 (0.0%)	7 (23.3%)	6 (20.0%)	4 (13.3%)	13 (43.3%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせいたします。 京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;">月額 490円（税込）</p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要がありますので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移 ● 客室稼働率、外国人比率の月次推移 ● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移 ● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移 ● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移 ● 行こう指数の月次推移 ● 市内開業宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）
<p>分析画面のイメージ</p>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;">  <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p> </div>

(6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P15のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : 企画推進課 神田、堀江

ホテル統計

(1) 主要指標の一覧

指標	2022年 3月	2021年 3月	2020年 3月	2019年 3月	前年同月 伸率・差	前々年 同月 伸率・差	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年3月	2022年3月	2021年3月	2020年3月	—	—	—
調査対象施設数	109	109	81	59	—	—	—
販売可能客室数	563,546室	535,644室	427,273室	386,415室	△5.2%	△31.9%	△45.8%
稼働客室数	253,384室	167,807室	125,309室	328,529室	△51.0%	△102.2%	▼22.9%
客室稼働率	45.0%	31.3%	29.3%	85.0%	△13.7pts	△15.7pts	▼40.0pts
日本人延べ宿泊数	418,489泊	268,826泊	185,758泊	318,183泊	△55.7%	△125.3%	△31.5%
外国人延べ宿泊数	2,602泊	3,421泊	30,745泊	285,724泊	▼24.0%	▼91.5%	▼99.1%
総延べ宿泊数	421,091泊	272,247泊	216,502泊	603,907泊	△54.7%	△94.5%	▼30.3%
外国人比率	0.6%	1.3%	14.2%	47.3%	▼0.6pts	▼13.6pts	▼46.7pts
1部屋当たり宿泊客数	1.66人	1.62人	1.73人	1.84人	△0.04人	▼0.07人	▼0.18人
1人当たり宿泊日数	1.62泊	1.71泊	1.72泊	1.75泊	▼0.09泊	▼0.11泊	▼0.14泊

注) 2019年3月の数値は、2020年3月調査時に「前年の値」として回答のあった数値であり、当年(2022年3月)の調査対象施設とは異なる場合があるため、比較する際には注意が必要。

2020年3月時点の調査対象施設の中で、2019年3月開業済施設のみに絞った場合の主要指標

指標	2022年 3月	2021年 3月	2020年 3月	2019年 3月	前年同月 伸率・差	前々年 同月 伸率・差"	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年3月	2022年3月	2021年3月	2020年3月	—	—	—
調査対象施設数	53	53	53	53	—	—	—
販売可能客室数	357,959室	358,359室	361,584室	370,481室	▼0.1%	▼1.0%	▼3.4%
稼働客室数	155,056室	108,101室	109,882室	315,062室	△43.4%	△41.1%	▼50.8%
客室稼働率	43.3%	30.2%	30.4%	85.0%	△13.1pts	△12.9pts	▼41.7pts
日本人延べ宿泊数	262,626泊	171,181泊	161,552泊	308,910泊	△53.4%	△62.6%	▼15.0%
外国人延べ宿泊数	1,467泊	2,248泊	27,484泊	271,104泊	▼34.7%	▼94.7%	▼99.5%
総延べ宿泊数	264,093泊	173,429泊	189,036泊	580,014泊	△52.3%	△39.7%	▼54.5%
外国人比率	0.6%	1.3%	14.5%	46.7%	▼0.7pts	▼14.0pts	▼46.2pts
1部屋当たり宿泊客数	1.70人	1.60人	1.72人	1.84人	△0.10人	▼0.02人	▼0.14人
1人当たり宿泊日数	1.58泊	1.67泊	1.69泊	1.75泊	▼0.09泊	▼0.11泊	▼0.16泊

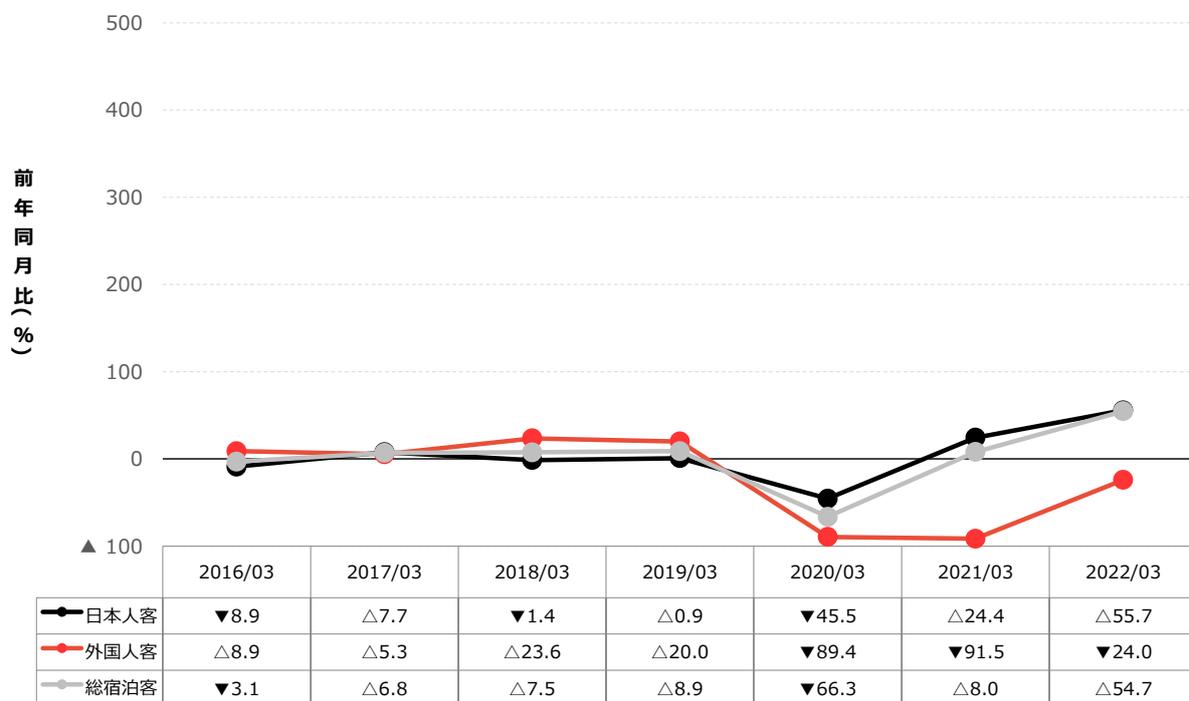
【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△2.9	△89.8	△1.1	49.1	43.9	22.5
	2	53.9	49.2	59.9	▼29.3	△27.8	▼14.0	28.6	28.3	13.0
	3	29.3	31.6	35.9	▼64.8	▼33.9	▼53.2	13.8	15.8	4.7
	4	5.7	6.6	17.2	▼94.9	▼89.8	▼80.9	3.8	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼97.3	▼92.2	▼84.9	1.2	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼89.3	▼76.7	▼68.9	0.9	2.4	1.3
	7	19.9	20.7	32.5	▼78.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	22.8	22.1	34.7	▼74.7	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	33.0	30.6	40.3	▼61.7	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	41.0	38.1	48.5	▼54.4	▼26.3	▼35.2	0.3	0.9	0.8
	11	63.2	57.3	52.8	▼22.4	△8.6	▼30.5	0.3	1.2	1.3
	12	37.6	36.9	42.5	▼48.2	▼19.7	▼40.9	0.3	1.1	1.8
2021	1	12.5	14.4	26.2	▼81.4	▼77.3	▼59.9	0.5	2.2	2.6
	2	18.6	19.2	30.5	▼70.0	▼64.9	▼52.9	0.5	0.0	1.2
	3	31.5	32.1	40.2	△8.9	△2.4	△14.0	1.1	2.1	1.0
	4	20.6	20.9	35.8	△385.2	△228.3	△131.2	0.6	0.8	1.0
	5	16.7	13.5	30.1	△421.6	△194.4	△163.0	0.4	0.8	1.2
	6	20.6	18.4	32.4	△93.5	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.6	28.7	43.4	△82.3	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.8	25.2	40.5	△30.5	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.0	24.2	35.2	△12.8	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	39.1	34.1	46.7	▼2.7	▼19.0	▼2.6	0.5	0.8	0.9
	11	59.6	55.4	54.1	△1.7	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.3	48.2	54.1	△55.4	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.9	29.1	39.2	△183.1	△104.3	△64.5	0.3	0.6	0.8
	2	32.1	-	-	△97.8	-	-	0.4	-	-
	3	45.0	-	-	△54.7	-	-	0.6	-	-

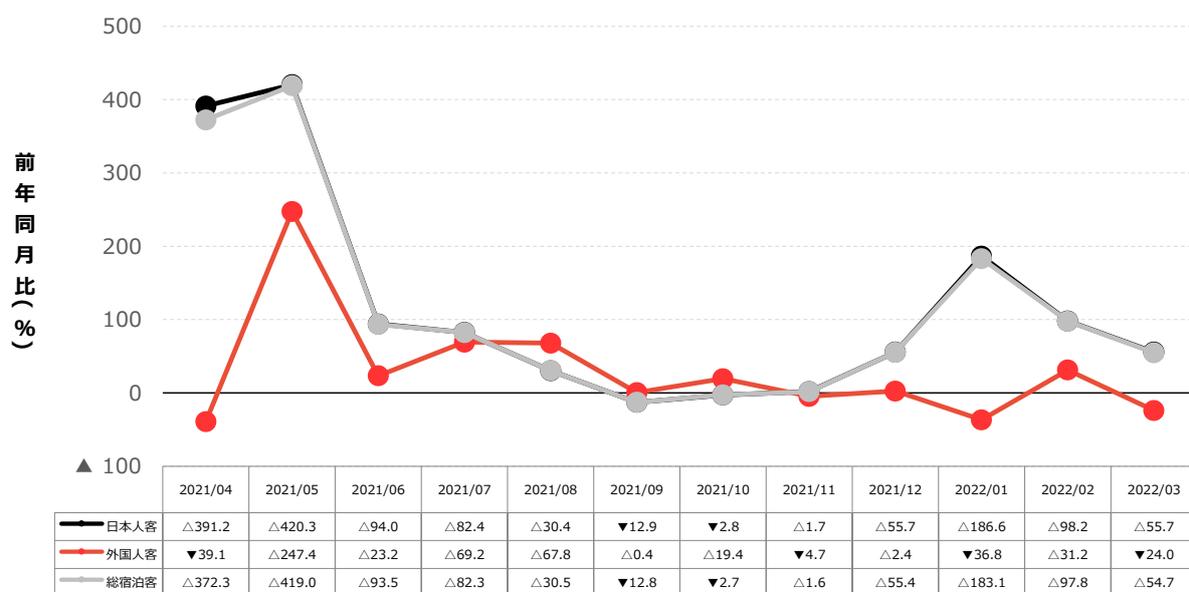
注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

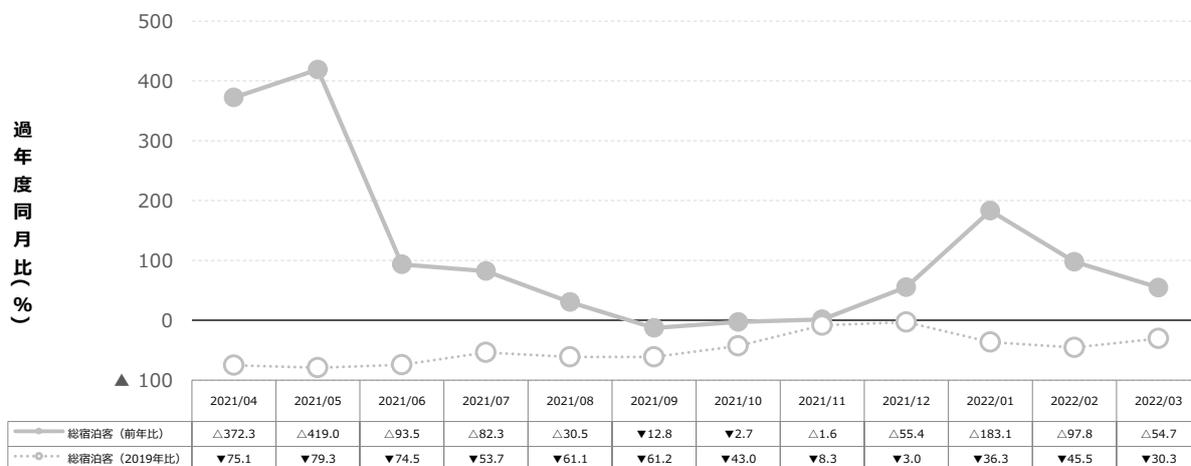


延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 カ月 月次推移

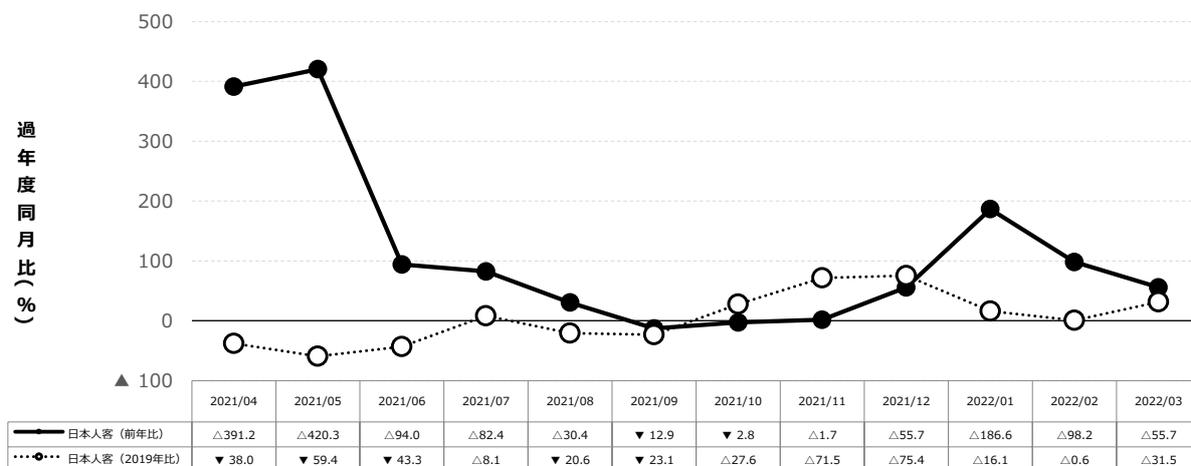


【参考】2019年との比較

総延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



外国人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



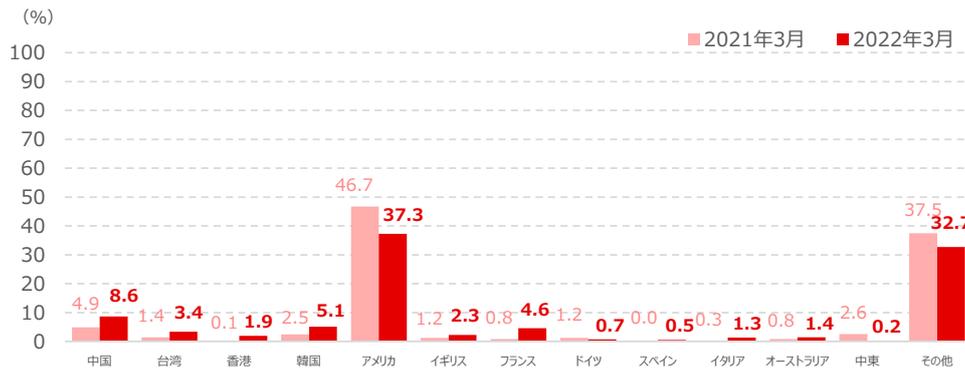
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移

- 京都市内主要ホテル施設における 2022 年 3 月の客室稼働率は 45.0%となり、前月（2月）の 32.1%からは 12.9 ポイント増、前年同月の 31.3%からは 13.7 ポイント増となった。3月 22 日にまん延防止等重点措置が解除され、桜の開花も始まったことで 3 月下旬に需要が回復し、40%台を超える水準にまで達した。コロナ禍前である 2019 年同月の 85.0%からは 40.0 ポイント減であった。
- 3 月時点の予測値は、4 月は 30.4%、5 月は 50.0%、6 月は 36.5%となった。先行きの不透明さや、GoTo トラベルキャンペーンの動向が判明するまで予約を避ける心理がはたらき、予約が滞ったと考えられる。しかしながら、3 月 22 日から再開された「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」（京都府民限定の宿泊キャンペーン）が 5 月末まで延長になった事や、コロナ禍以降で初めて外出自粛要請がないゴールデンウィークを迎える事などから、客室稼働率が上昇する可能性は高い。

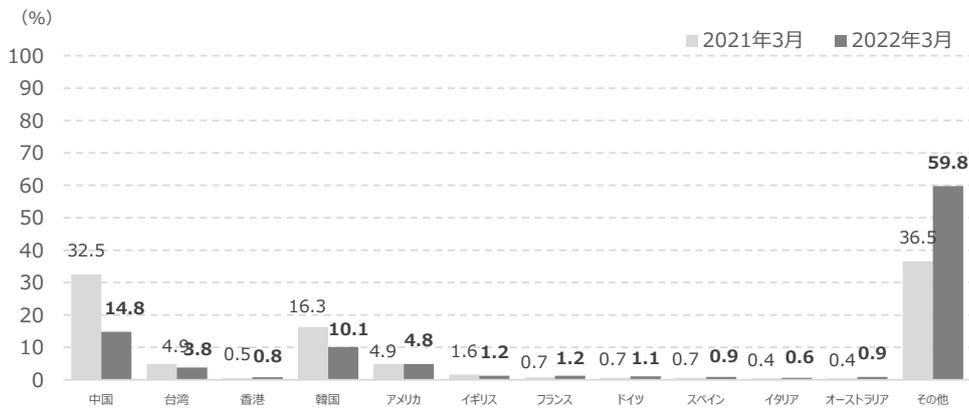


注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1カ月後」「2カ月後」「3カ月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比 (国・地域別) (実人数) 出典：日本政府観光局 (JNTO)



(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率 (単位 %)

	京都主要ホテル		訪日外客 (JNTO)	
	前年伸率	2019年伸率	前年伸率	2019年伸率
中国	△ 34.90	▼ 99.66	△ 145.00	▼ 98.58
台湾	△ 87.20	▼ 99.65	△ 316.67	▼ 99.38
香港	△ 1,580.00	▼ 99.51	△ 733.33	▼ 99.71
韓国	△ 52.90	▼ 98.92	△ 235.00	▼ 98.86
アメリカ	▼ 39.30	▼ 98.06	△ 433.33	▼ 98.19
イギリス	△ 45.20	▼ 99.48	△ 300.00	▼ 97.93
フランス	△ 311.70	▼ 98.60	△ 788.89	▼ 97.28
ドイツ	▼ 55.20	▼ 99.77	△ 775.00	▼ 97.56
スペイン	△ 100.00	▼ 99.81	△ 650.00	▼ 93.27
イタリア	△ 275.90	▼ 99.51	△ 700.00	▼ 97.33
オーストラリア	△ 31.90	▼ 99.71	△ 1,100.00	▼ 98.64
中東	▼ 93.20	▼ 99.90	未発表	未発表

(6) 平均客室単価および客室収益指数

6-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 3月の平均客室単価は13,353円となり、前年同月の13,003円からは2.7%増、2019年同月の17,341円からは23.0%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する）は6,009円となり、前年同月の4,070円から47.6%増、2019年同月の14,740円からは59.2%減となった。
- 稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月からやや上昇したとはいえ、コロナ禍前を大きく下回る状況が続いている。

月別の客室平均単価

		本年（円）	前年（円）	前年比（%）	2019年（円）	2019年比（%）
2021年	3月	13,284	12,712	△ 4.5	17,341	▼ 23.4
2021年	4月	12,544	12,932	▼ 3.0	22,519	▼ 44.3
2021年	5月	10,893	10,375	△ 5.0	17,316	▼ 37.1
2021年	6月	9,016	10,614	▼ 15.1	13,478	▼ 33.1
2021年	7月	10,196	10,911	▼ 6.6	13,947	▼ 26.9
2021年	8月	9,030	10,539	▼ 14.3	13,763	▼ 34.4
2021年	9月	8,823	11,455	▼ 23.0	13,081	▼ 32.6
2021年	10月	10,314	12,385	▼ 16.7	16,733	▼ 38.4
2021年	11月	14,703	17,527	▼ 16.1	20,451	▼ 28.1
2021年	12月	12,361	13,351	▼ 7.4	13,728	▼ 10.0
2022年	1月	11,382	11,871	▼ 4.1	12,906	▼ 11.8
2022年	2月	10,546	10,819	▼ 2.5	12,631	▼ 16.5
2022年	3月	13,353	13,003	△ 2.7	17,341	▼ 23.0

月別の客室収益指数

		本年（円）	前年（円）	前年比（%）	2019年（円）	2019年比（%）
2021年	3月	4,184	3,725	△ 12.3	14,740	▼ 71.6
2021年	4月	2,581	737	△ 250.1	20,245	▼ 87.3
2021年	5月	1,814	840	△ 115.9	14,390	▼ 87.4
2021年	6月	1,861	1,550	△ 20.1	10,890	▼ 82.9
2021年	7月	3,124	2,171	△ 43.9	10,753	▼ 71.0
2021年	8月	2,423	2,466	▼ 1.7	11,464	▼ 78.9
2021年	9月	2,380	3,769	▼ 36.8	10,844	▼ 78.0
2021年	10月	4,029	5,028	▼ 19.9	14,407	▼ 72.0
2021年	11月	8,758	11,095	▼ 21.1	18,038	▼ 51.4
2021年	12月	6,831	5,340	△ 27.9	10,200	▼ 33.0
2022年	1月	3,745	1,579	△ 137.2	8,466	▼ 55.8
2022年	2月	3,385	2,121	△ 59.6	9,915	▼ 65.9
2022年	3月	6,009	4,070	△ 47.6	14,740	▼ 59.2

6-2. 2022年3月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

旅館統計

(1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館30施設における稼働率は27.9%となり、前月(2月)の14.9%から上昇、前年同月の17.9%から10.0ポイント増となった。しかしながら、例年であれば相当の需要が見込まれる桜の季節としては低水準であり、厳しい経営環境が続いているといえる

旅館統計

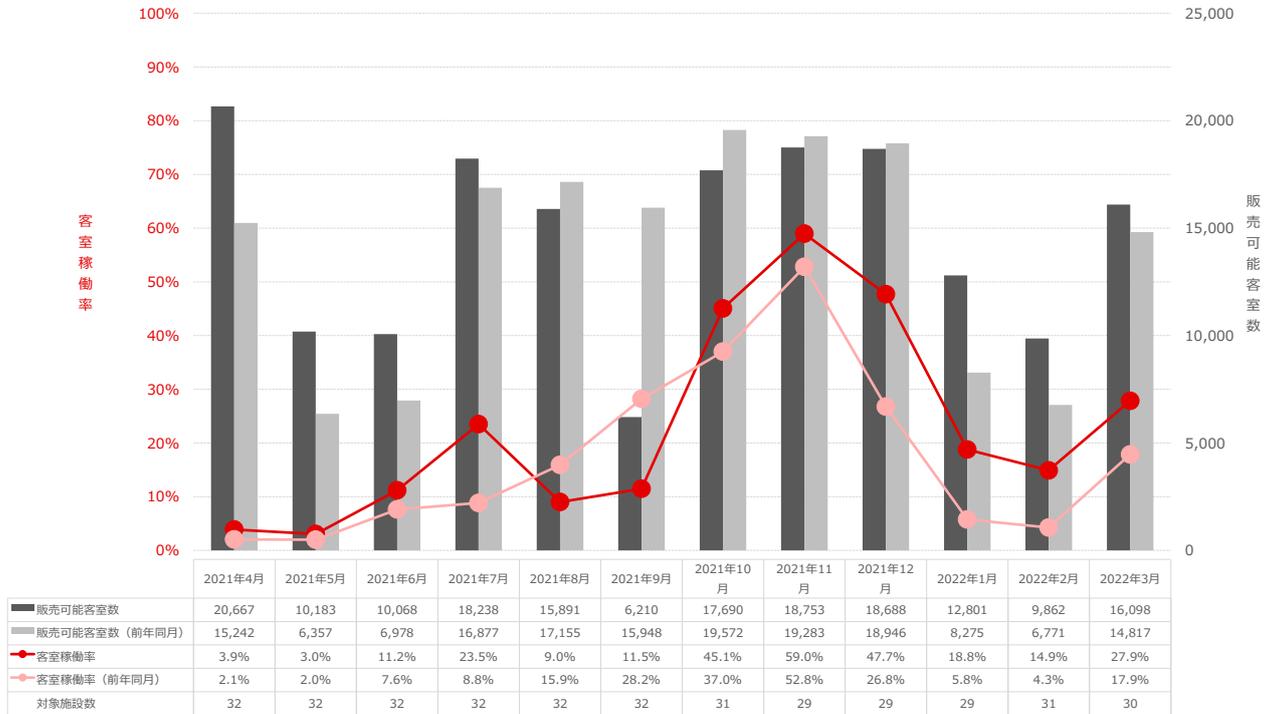
	2022年3月	2022年2月	前月差	前月比	2021年3月	前年同月差	前年同月比
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	16,098	9,862	△ 6,236	△ 63.2%	14,817	△ 1,281	△ 8.6%
稼働客室数(月間)	4,485	1,470	△ 3,015	△ 205.1%	2,648	△ 1,837	△ 69.4%
客室稼働率	27.9%	14.9%	△ 13.0	△ 86.9%	17.9%	△ 10.0	△ 55.9%
総延べ宿泊数	17,798	4,232	△ 13,566	△ 320.6%	7,307	△ 10,491	△ 143.6%
総実宿泊客数	9,663	2,568	△ 7,095	△ 276.3%	4,906	△ 4,757	△ 97.0%
一部屋当たり客数	3.97	2.88	△ 1.09	△ 37.8%	2.76	△ 1.21	△ 43.8%
一人当たり宿泊日数	1.84	1.65	△ 0.19	△ 11.8%	1.49	△ 0.35	△ 23.7%
日本人延べ宿泊数	17,771	4,222	△ 13,549	△ 320.9%	7,299	△ 10,472	△ 143.5%
日本人実宿泊客数	9,647	2,558	△ 7,089	△ 277.1%	4,898	△ 4,749	△ 97.0%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.84	1.65	△ 0.19	△ 11.6%	1.49	△ 0.35	△ 23.6%
外国人延べ宿泊数	27	10	△ 17.00	△ 170.0%	8	△ 19.00	△ 237.5%
外国人実宿泊客数	16	10	△ 5.60	△ 56.0%	8	△ 7.60	△ 95.0%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.73	1.00	△ 0.73	△ 73.1%	1.00	△ 0.73	△ 73.1%
外国人比率	0.2%	0.2%	▼ 0.1	▼ 36%	0.1%	△ 0.0	△ 39%
価格変動率	▼ 0.2%	▼ 5.9%	△ 5.78	▼ 97.2%	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している

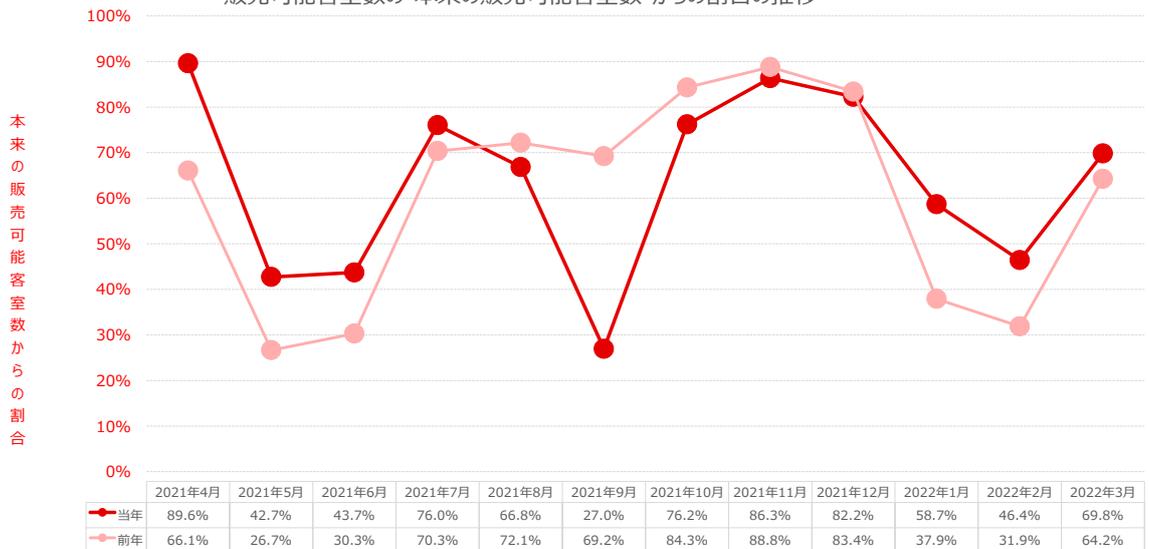
(2) 販売可能客室数・稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比の推移

- 調査対象施設 30 軒における月間 20 日以上休業した施設は約 2 割となり、販売可能客室数は本来販売可能であったと考えられる客室数（約 2.3 万室）の 69.8%であった。前月からは回復したものの、3 月 21 日まで適用されていたまん延防止等重点措置期間は休業していた施設が多かったものと考えられる。

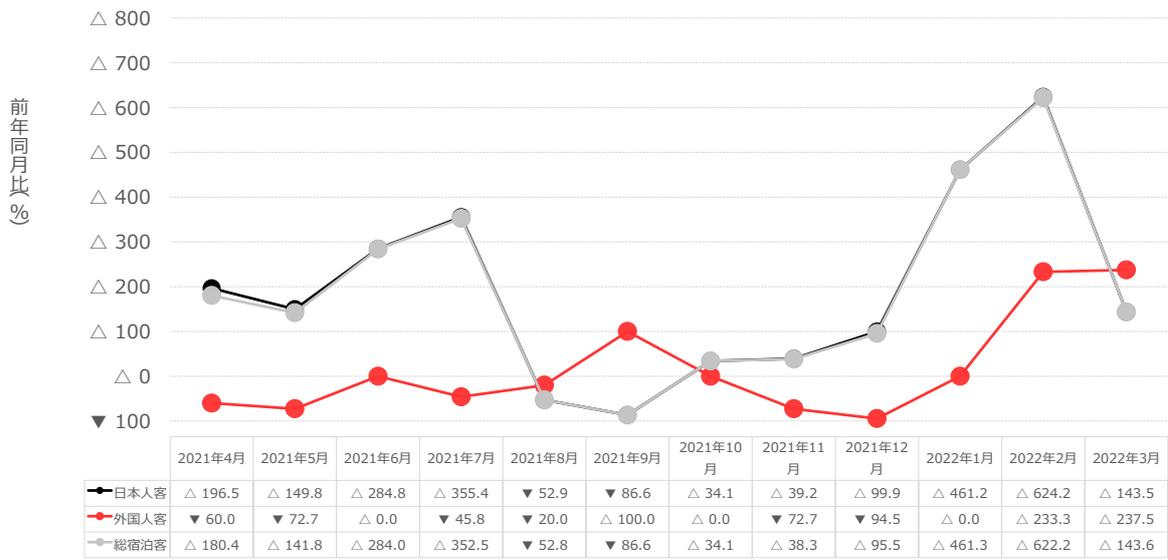
京都市内主要旅館の販売可能客室数・稼働率の推移



販売可能客室数の"本来の販売可能客室数"からの割合の推移



京都市内主要旅館の 延べ宿泊数 前年同月比の推移

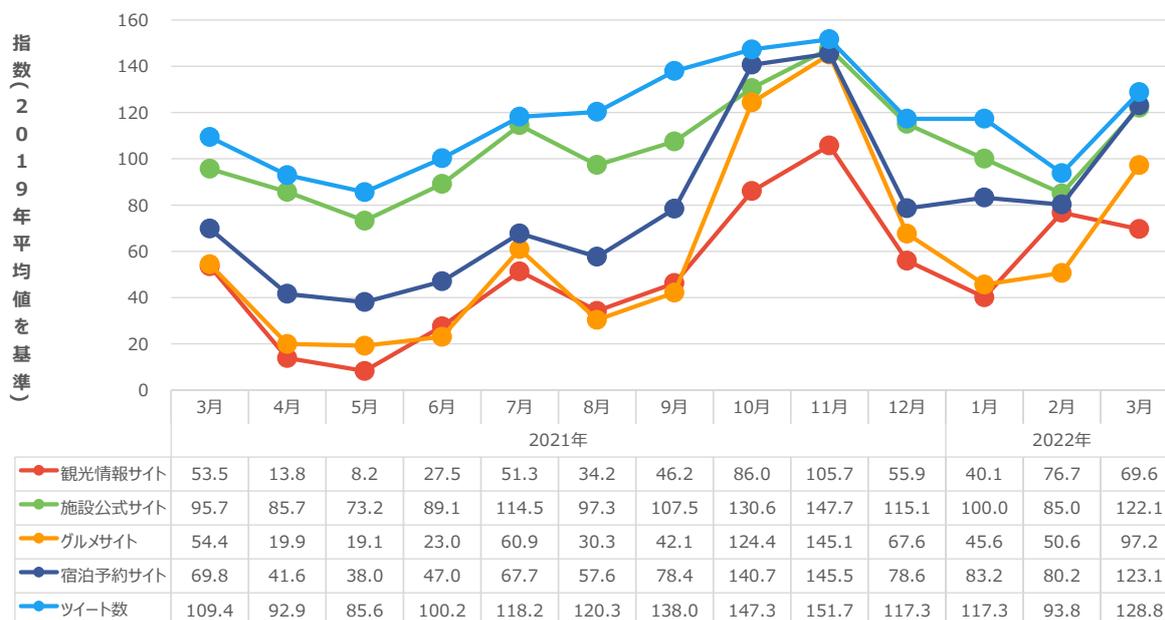
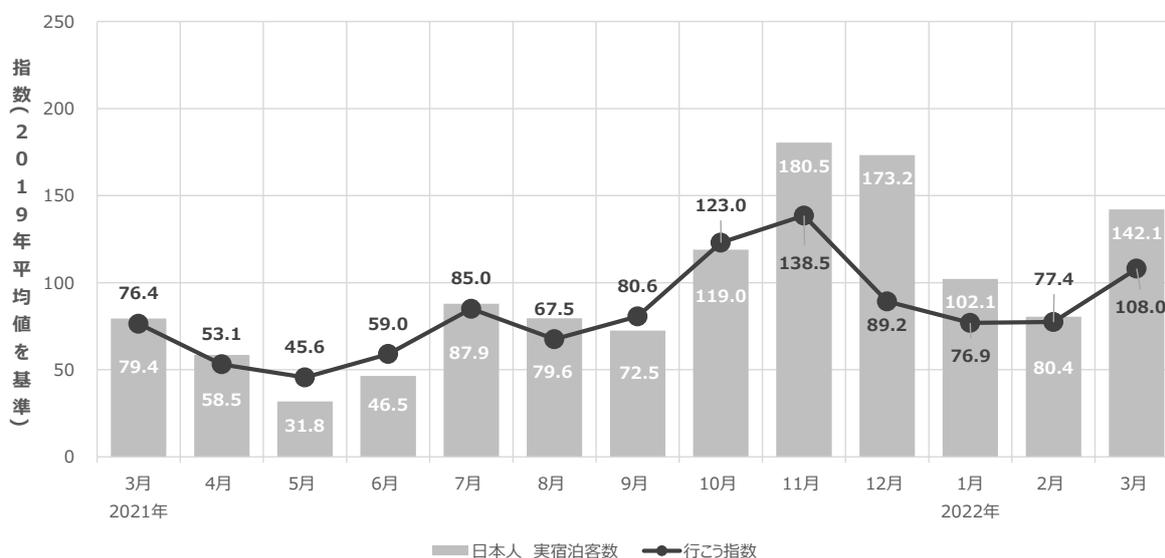


(1) 京都観光意向指数 (通称：行こう指数)

1-1. 日本人の訪問意向

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2022年3月の値は108.0 (2019年の平均値を100とした場合)となり、前月(2月)の77.4からは30.6ポイント増、前年同月の76.4からは31.6ポイント増となった。まん延防止等重点措置解除後の旅行需要の回復の兆しがみられた。
- 市内主要ホテルにおける2022年3月の実宿泊客数の指数は142.1となり、前月から大幅に増加し、コロナ禍前の基準値(2019年平均値)を上回った。3月下旬にまん延防止等重点措置が解除されたことによって、「行きたくても行けない状態」に置かれていた人が旅行を決断したと考えられる。

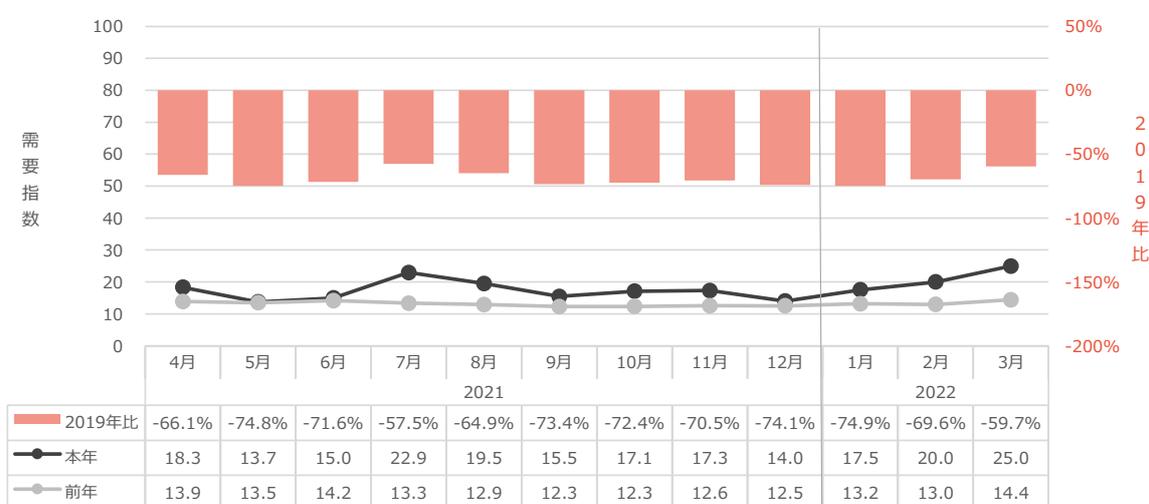
京都観光訪問意向指数(行こう指数)の推移



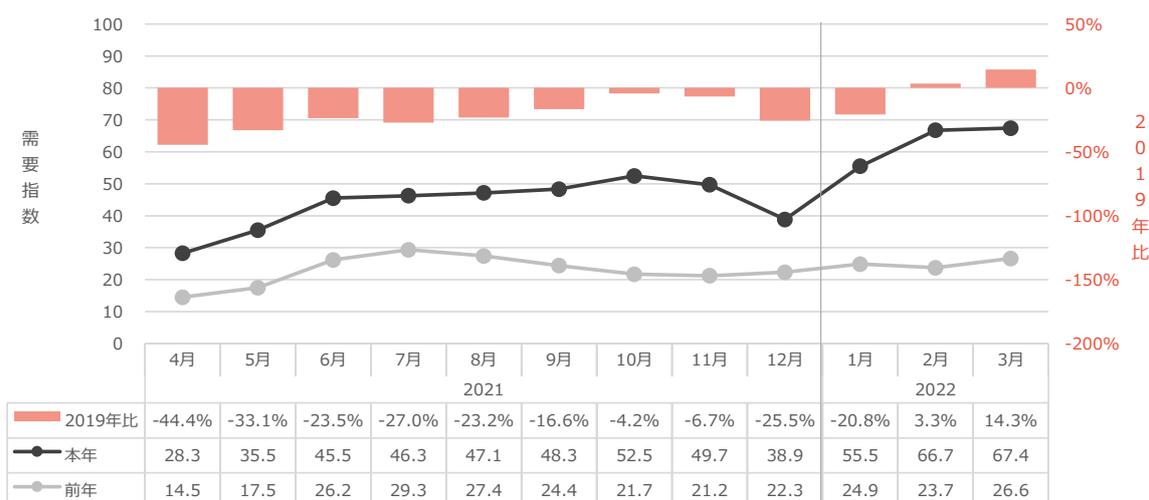
1-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google 社が指数化した結果によると、2022年3月は25.0となり、コロナ禍に入ってから最も高い水準となった。ただし、全世界の動向と比較すると、訪日潜在需要の回復は遅れている。
- 全世界における国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2022年3月は67.4となり、コロナ禍前の2019年同月比では14.3%増となった。各国の入国制限緩和に合わせて、旅行需要が急激に高まっているといえる。

全世界 → 日本 への宿泊・航空潜在需要
(インターネット検索量)



全世界 → 全世界 への宿泊・航空潜在需要 (国内旅行は除く)
(インターネット検索量)



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

(2) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2022年3月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、16件開業、45件廃業、差し引き29件減少して、3,567件となり、前年同月の3,783件からは5.7%の減少となった。
- 2022年3月末時点での総客室数は、58,616室となり、前年同月比4.3%増となった。
- 2021年度の通算新規開業数は203件、廃業数は419件となった。ホテル・旅館の施設数は前年並みに留まったが、簡易宿所が大幅に減少したことで、総施設数は前年から216件減少した。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△18.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△18.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度 (2022.3月末)	680	2,887	3,567	▼5.7%	203	419	42,065	16,551	58,616	△4.3%

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年同月 比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年同月 比
2021.1月末	672	3,140	3,812	▼3.2%	11	62	38,954	16,573	55,527	△5.6%
2021.2月末	675	3,126	3,801	▼4.2%	18	29	39,311	16,535	55,846	△5.9%
2021.3月末	679	3,104	3,783	▼5.3%	37	55	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021.4月末	684	3,100	3,784	▼5.6%	35	34	40,212	16,544	56,757	△5.7%
2021.5月末	688	3,074	3,762	▼5.6%	20	42	40,640	16,516	57,156	△5.2%
2021.6月末	688	3,057	3,745	▼5.5%	27	44	40,832	16,535	57,367	△5.5%
2021.7月末	687	3,045	3,732	▼4.9%	13	26	40,964	16,580	57,544	△5.5%
2021.8月末	686	3,024	3,710	▼5.0%	14	36	41,096	16,574	57,670	△5.2%
2021.9月末	688	2,999	3,687	▼5.3%	17	40	41,408	16,545	57,953	△5.1%
2021.10月末	684	2,989	3,673	▼5.1%	11	25	41,358	16,598	57,956	△5.0%
2021.11月末	685	2,974	3,659	▼5.7%	13	27	41,610	16,621	58,231	△4.9%
2021.12月末	682	2,943	3,625	▼6.2%	12	46	41,618	16,554	58,172	△4.4%
2022.1月末	685	2,926	3,611	▼5.3%	12	26	41,992	16,880	58,872	△5.0%
2022.2月末	688	2,908	3,596	▼5.4%	13	28	42,368	16,881	59,249	△5.1%
2022.3月末	680	2,887	3,567	▼5.7%	16	45	42,065	16,551	58,616	△4.3%

出所)京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注)客室数は年度末(毎年3月末)時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

(3) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

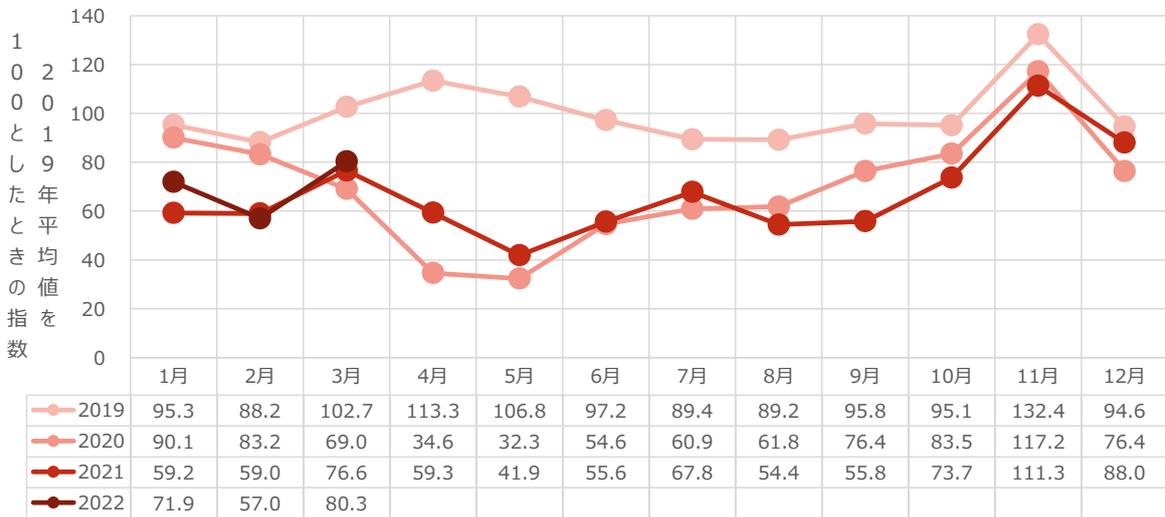
3-1. 市内来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

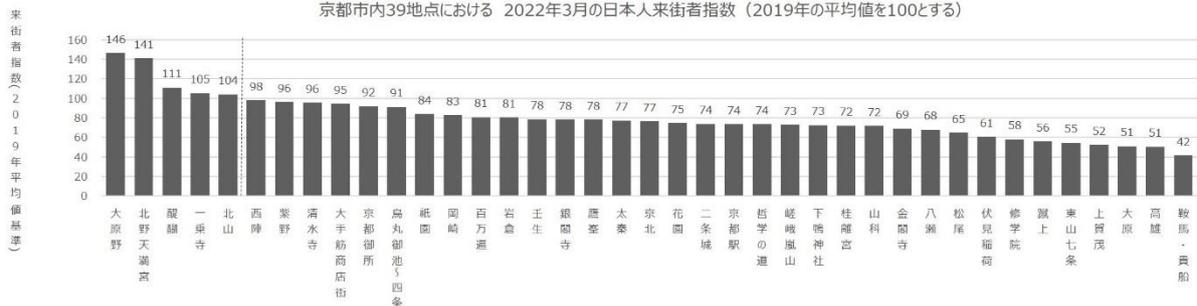
- 2022 年 3 月の来街者指数は 80.3（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 76.6 を 3.7 ポイント上回った。コロナ禍前である 2019 年同月の 102.7 からは 22.4 ポイント減となった。
- 地点別の指数を見ると、多くのエリアにおいて 100 を下回った。京の冬の旅で公開されていた醍醐寺や、「花の庭」の復活が話題となった北野天満宮などは 2019 年平均値から来街者数が上回った。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 2022年3月の日本人来街者指数（2019年の平均値を100とする）



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

3-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数は、まん延防止等重点措置が解除された影響で、全年代で前年同月から増加した。
- 年代別構成比をみると、60代以上が占める割合は29.3%と、前月から増加したものの、昨年秋ごろの水準からは減少している。

京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	▼68.9%	▼71.1%	▼73.5%	▼75.8%	▼80.7%	▼88.3%
2020	5	▼68.9%	▼70.3%	▼72.8%	▼74.8%	▼78.3%	▼84.3%
2020	6	▼34.4%	▼38.8%	▼40.1%	▼43.4%	▼50.2%	▼62.0%
2020	7	▼20.0%	▼29.9%	▼33.3%	▼34.5%	▼41.3%	▼53.8%
2020	8	▼31.0%	▼41.5%	▼46.6%	▼44.2%	▼47.8%	▼55.3%
2020	9	▼19.9%	▼28.4%	▼25.9%	▼30.9%	▼35.8%	▼48.3%
2020	10	▼13.2%	▼18.4%	▼21.7%	▼23.3%	▼31.4%	▼36.2%
2020	11	▼6.5%	▼12.7%	▼19.4%	▼23.7%	▼27.0%	▼37.5%
2020	12	▼15.2%	▼31.0%	▼34.5%	▼34.0%	▼36.1%	▼45.9%
2021	1	▼40.7%	▼51.0%	▼53.6%	▼54.6%	▼60.3%	▼69.2%
2021	2	▼44.3%	▼47.6%	▼46.9%	▼49.1%	▼51.7%	▼55.1%
2021	3	▼9.5%	▼0.1%	△3.9%	△0.1%	△3.6%	△17.1%
2021	4	△96.8%	△86.9%	△88.7%	△92.3%	△99.1%	△126.0%
2021	5	△54.3%	△40.9%	△29.4%	△35.9%	△35.3%	△24.4%
2021	6	▼9.5%	▼10.2%	▼11.8%	▼14.0%	▼15.0%	▼22.1%
2021	7	△7.8%	△6.9%	△3.3%	▼1.3%	▼2.7%	△0.2%
2021	8	▼3.3%	▼6.0%	▼6.5%	▼13.3%	▼11.6%	▼18.1%
2021	9	▼29.7%	▼26.1%	▼31.4%	▼31.5%	▼31.5%	▼33.0%
2021	10	▼10.8%	▼9.7%	▼12.4%	▼12.0%	▼11.7%	▼17.0%
2021	11	▼8.5%	▼6.6%	▼4.6%	▼5.8%	▼1.1%	△1.1%
2021	12	△20.9%	△36.2%	△28.8%	△24.5%	△25.6%	△35.2%
2022	1	△34.0%	△43.1%	△39.5%	△36.4%	△39.6%	△46.3%
2022	2	△11.4%	△5.6%	△0.8%	△2.3%	△1.9%	▼2.6%
2022	3	△11.3%	△7.2%	△10.0%	△7.6%	△11.1%	△11.7%

京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	21.0%	17.6%	18.7%	16.2%	15.2%	11.3%
2020	5	20.2%	17.3%	18.6%	16.2%	15.2%	12.5%
2020	6	19.6%	16.3%	17.7%	15.9%	15.9%	14.5%
2020	7	21.0%	16.7%	17.9%	16.2%	15.3%	12.9%
2020	8	22.7%	17.2%	18.2%	15.9%	14.0%	11.8%
2020	9	21.9%	16.5%	17.7%	15.7%	15.0%	13.2%
2020	10	19.3%	15.9%	17.0%	15.6%	15.9%	16.3%
2020	11	19.5%	15.5%	16.1%	15.4%	16.9%	16.7%
2020	12	22.3%	16.6%	17.6%	15.5%	15.1%	13.1%
2021	1	23.2%	17.8%	18.6%	16.0%	13.6%	10.7%
2021	2	21.4%	16.5%	18.5%	16.4%	14.7%	12.4%
2021	3	20.8%	15.8%	18.2%	16.4%	15.1%	13.8%
2021	4	21.0%	16.7%	18.0%	15.9%	15.4%	13.0%
2021	5	22.7%	17.7%	17.5%	15.9%	14.9%	11.3%
2021	6	20.5%	16.9%	18.1%	15.8%	15.6%	13.1%
2021	7	22.1%	17.4%	18.0%	15.5%	14.5%	12.6%
2021	8	24.1%	17.8%	18.7%	15.2%	13.6%	10.6%
2021	9	22.1%	17.5%	17.4%	15.5%	14.8%	12.7%
2021	10	19.6%	16.4%	17.0%	15.6%	16.0%	15.4%
2021	11	18.7%	15.1%	16.0%	15.1%	17.4%	17.6%
2021	12	21.0%	17.6%	17.7%	15.1%	14.8%	13.8%
2022	1	22.3%	18.3%	18.7%	15.7%	13.7%	11.3%
2022	2	23.0%	16.8%	18.0%	16.2%	14.4%	11.6%
2022	3	21.1%	15.4%	18.2%	16.0%	15.2%	14.1%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

(4) 京都市内 4 百貨店における免税売上げ

	2022年3月	2021年3月	前年同月比	2019年3月	2019年同月比
免税件数	224件	189件	△ 18.5%	32,539件	▼ 99.3%
免税単価	41万8,507円	52万7,253円	▼ 20.6%	5万6,062円	△ 688.7%
免税売上額	9,375万円	9,965万円	▼ 5.9%	17億2,657万円	▼ 94.6%
総売上額	166億7,794万円	164億1,179万円	△ 1.6%	207億8,805万円	▼ 19.8%
免税売上割合	0.6%	0.6%	0.0pts	8.3%	▼ 7.7pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる（税別）

	免税売上 (万円)					免税割合				
	当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比
2021年 1月	10,720	156,743	-93.2%	145,195	-92.6%	0.1%	0.8%	▼ 0.7	5.9%	▼ 5.8
2月	9,973	37,753	-73.6%	167,735	-94.1%	0.1%	0.3%	▼ 0.2	9.9%	▼ 9.8
3月	9,965	5,543	79.8%	172,657	-94.2%	0.1%	0.0%	△ 0.0	8.3%	▼ 8.2
4月	6,160	3,885	68.5%	199,274	-96.9%	0.1%	0.1%	▼ 0.0	13.5%	▼ 13.4
5月	13,950	2,372	488.1%	161,464	-91.4%	0.1%	0.1%	△ 0.1	9.0%	▼ 8.9
6月	11,182	3,269	242.0%	146,483	-92.4%	0.1%	0.1%	△ 0.1	7.8%	▼ 7.7
7月	5,773	2,295	151.5%	142,213	-95.9%	0.0%	0.0%	△ 0.0	7.3%	▼ 7.3
8月	6,754	2,184	209.2%	124,208	-94.6%	0.1%	0.0%	△ 0.0	7.3%	▼ 7.2
9月	7,906	679	1063.7%	118,425	-93.3%	0.1%	0.0%	△ 0.1	5.7%	▼ 5.6
10月	11,605	1,013	1045.5%	135,393	-91.4%	0.1%	0.0%	△ 0.1	8.5%	▼ 8.4
11月	9,366	1,729	441.6%	159,972	-94.1%	0.1%	0.0%	△ 0.0	8.0%	▼ 7.9
12月	10,896	6,210	75.5%	142,600	-92.4%	0.0%	0.0%	△ 0.0	5.5%	▼ 5.5
2022年 1月	12,341	10,677	15.6%	122,300	-89.9%	0.8%	0.8%	△ 0.0	6.2%	▼ 5.4
2月	9,574	9,950	-3.8%	167,735	-94.3%	0.9%	1.0%	▼ 0.1	9.9%	▼ 9.0
3月	9,375	9,965	-5.9%	172,657	-94.6%	0.6%	0.6%	△ 0.0	8.3%	▼ 7.7

免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

順位	2022年3月				2021年2月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	中国	71.5%	▼ 20.3ポイント	▼ 8.70ポイント	中国	91.8%
2	タイ	1.91%	△ 1.91ポイント	▼ 1.11ポイント	韓国	1.89%
3	スペイン	0.22%	△ 0.22ポイント	△ 0.22ポイント	台湾	1.17%
4	イタリア	0.16%	△ 0.16ポイント	▼ 0.06ポイント	アメリカ	0.04%
5	カナダ	0.14%	△ 0.14ポイント	▼ 0.04ポイント	マレーシア	0.03%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6ヵ月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上は国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(5) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル2階

相談者数 (人)	2022年 3月	2022年 2月	前月比	2021年 3月	前年 同月比	2019年 3月	2019年 同月比
日本人	18,264	6,094	△ 199.7%	14,598	△ 25.1%	40,924	▼ 55.4%
外国人	365	124	△ 194.4%	441	▼ 17.2%	25,791	▼ 98.6%
合計	18,629	6,218	△ 199.6%	15,039	△ 23.9%	66,715	▼ 72.1%
外国人 比率	2.0%	2.0%	0.0pts	2.9%	▼ 0.9pts	38.7%	▼36.7pts
来所者数 (自動カウン ト機による)	43,665	20,191	△ 116.3%	38,985	△ 12.0%	126,013	▼ 65.3%

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2022年3月		2022年2月		2021年3月		2019年3月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	インド	16.3%	中国	30.8%	フィリピン	8.5%	中国	14.7%
2	中国	14.7%	イギリス	18.7%	インド	8.5%	アメリカ	10.3%
3	ロシア	9.7%	タイ	12.1%	中国	7.5%	韓国	9.9%
4	アメリカ	8.1%	アメリカ	12.1	マレーシア	4.3%	台湾	6.7%
5	ギリシャ	6.6%	イタリア	6.6%	ロシア	4.3%	オーストラリア	5.9%

(6) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4
	2月	114.2	129.1	151.9	80.4	14.3	0.239	17.9	3.45	9.4
	3月	117.5	129.1	152.2	85.3	14.7	0.238	18.4	3.49	9.5

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2022年3月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(3月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	405	597	-32.2%	26.0%	56.0%	970	1,597	-39.3%	37.3%	46.7%	472	753	-37.3%	30.5%	17.7%
	カナダ	0	6	-100.0%	0.0%	0.6%	2	7	-71.4%	0.1%	0.2%	1	3	-66.7%	0.1%	0.1%
	北米小計	405	603	-32.9%	26.0%	56.5%	972	1,604	-39.4%	37.4%	46.9%	473	756	-37.4%	30.5%	17.7%
中南米	メキシコ	4	1	300.0%	0.3%	0.1%	8	2	300.0%	0.3%	0.1%	2	2	0.0%	0.1%	0.0%
	ブラジル	1	4	-75.0%	0.1%	0.4%	9	4	125.0%	0.3%	0.1%	3	2	50.0%	0.2%	0.0%
	その他	6	10	-42.9%	0.4%	0.9%	16	30	-46.7%	0.6%	0.9%	7	18	-61.1%	0.5%	0.4%
	南米小計	11	15	-28.6%	0.7%	1.4%	33	36	-8.3%	1.3%	1.1%	12	22	-45.5%	0.8%	0.5%
ヨーロッパ	イギリス	31	17	79.4%	2.0%	1.6%	61	42	45.2%	2.3%	1.2%	21	17	23.5%	1.4%	0.4%
	フランス	47	17	176.3%	3.0%	1.6%	119	29	311.7%	4.6%	0.8%	69	22	213.6%	4.5%	0.5%
	ドイツ	7	13	-41.0%	0.5%	1.2%	18	40	-55.2%	0.7%	1.2%	17	33	-48.5%	1.1%	0.8%
	イタリア	14	9	55.6%	0.9%	0.8%	34	9	275.9%	1.3%	0.3%	25	5	400.0%	1.6%	0.1%
	オランダ	11	5	126.7%	0.7%	0.5%	17	18	-2.9%	0.7%	0.5%	10	12	-16.7%	0.6%	0.3%
	スペイン	6	0	100.0%	0.4%	0.0%	12	0	100.0%	0.5%	0.0%	8	0	100.0%	0.5%	0.0%
	スイス	12	1	1100.1%	0.8%	0.1%	18	6	200.0%	0.7%	0.2%	11	6	83.3%	0.7%	0.1%
	スウェーデン	2	0	100.0%	0.1%	0.0%	2	0	100.0%	0.1%	0.0%	1	0	100.0%	0.1%	0.0%
	フィンランド	1	1	0.0%	0.1%	0.1%	2	2	0.0%	0.1%	0.1%	2	2	0.0%	0.1%	0.0%
	ロシア	1	9	-88.9%	0.1%	0.8%	2	20	-90.0%	0.1%	0.6%	2	14	-85.7%	0.1%	0.3%
	その他	32	51	-37.3%	2.1%	4.8%	342	528	-35.2%	13.1%	15.4%	212	525	-59.6%	13.7%	12.3%
ヨーロッパ小計	165	123	34.0%	10.6%	11.5%	627	694	-9.6%	24.1%	20.3%	378	636	-40.6%	24.4%	14.9%	
東アジア	中国	134	70	90.6%	8.6%	6.6%	225	167	34.9%	8.6%	4.9%	191	117	63.2%	12.3%	2.7%
	台湾	29	12	149.6%	1.9%	1.1%	88	47	87.2%	3.4%	1.4%	33	19	73.7%	2.1%	0.4%
	香港	63	3	2000.0%	4.0%	0.3%	50	3	1580.0%	1.9%	0.1%	46	2	2200.0%	3.0%	0.0%
	韓国	46	23	105.3%	3.0%	2.1%	133	87	52.9%	5.1%	2.5%	114	66	72.7%	7.4%	1.5%
	東アジア小計	273	108	153.2%	17.5%	10.1%	496	304	63.4%	19.1%	8.9%	384	204	88.2%	24.8%	4.8%
東南アジア	フィリピン	4	2	100.0%	0.3%	0.2%	4	3	33.3%	0.2%	0.1%	2	2	0.0%	0.1%	0.0%
	ベトナム	44	15	193.3%	2.8%	1.4%	44	19	131.6%	1.7%	0.6%	36	9	300.0%	2.3%	0.2%
	タイ	16	7	134.9%	1.1%	0.7%	74	30	146.7%	2.8%	0.9%	26	19	36.8%	1.7%	0.4%
	インドネシア	3	6	-50.0%	0.2%	0.6%	21	13	61.5%	0.8%	0.4%	15	7	114.3%	1.0%	0.2%
	マレーシア	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%	12	2	500.0%	0.5%	0.1%	7	2	250.0%	0.5%	0.0%
	シンガポール	24	12	96.8%	1.6%	1.2%	52	81	-36.3%	2.0%	2.4%	27	50	-46.0%	1.7%	1.2%
	インド	9	4	125.0%	0.6%	0.4%	16	10	60.0%	0.6%	0.3%	20	4	400.0%	1.3%	0.1%
	その他	29	51	-42.9%	1.9%	4.8%	53	69	-23.2%	2.0%	2.0%	35	50	-30.0%	2.3%	1.2%
東南アジア小計	130	98	32.0%	8.3%	9.2%	276	227	21.4%	10.6%	6.6%	168	143	17.5%	10.8%	3.4%	
中東	イスラエル	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	カタール	0	2	-100.0%	0.0%	0.2%	0	10	-100.0%	0.0%	0.3%	0	10	-100.0%	0.0%	0.2%
	UAE	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	サウジアラビア	3	0	100.0%	0.2%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	3	0	100.0%	0.2%	0.0%
	トルコ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	3	16	-81.2%	0.2%	1.5%	6	78	-92.3%	0.2%	2.3%	2	74	-97.3%	0.1%	1.7%
	中東小計	6	18	-66.7%	0.4%	1.7%	6	88	-93.2%	0.2%	2.6%	5	84	-94.0%	0.3%	2.0%
オセアニア	オーストラリア	6	12	-46.5%	0.4%	1.1%	36	27	31.9%	1.4%	0.8%	17	13	30.8%	1.1%	0.3%
	ニュージーランド	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	4	0	100.0%	0.2%	0.0%	2	0	100.0%	0.1%	0.0%
	その他	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	オセアニア小計	6	12	-46.5%	0.4%	1.1%	40	27	46.7%	1.5%	0.8%	19	13	46.2%	1.2%	0.3%
アフリカ	0	9	-100.0%	0.0%	0.8%	0	62	-100.0%	0.0%	1.8%	0	62	-100.0%	0.0%	1.5%	
海外その他	564	81	596.3%	36.2%	7.6%	152	380	-60.0%	5.8%	11.1%	110	2,340	-95.3%	7.1%	54.9%	
外国人合計	1,560	1,067	46.1%			2,602	3,421	-24.0%			1,549	4,260	-63.6%			
日本人合計	259,148	158,593	63.4%			418,489	268,826	55.7%			251,835	163,547	54.0%			
合計	260,708	159,661	63.3%			421,091	272,247	54.7%			253,384	167,807	51.0%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	563,546室	535,644室	5.2%
稼働客室数	253,384室	167,807室	51.0%
稼働率	45.0%	31.3%	13.7ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.6%	1.3%	0.7ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.6%	2.5%	1.9ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期: 2022年3月1日~2022年3月31日

(2)対象施設数: 109ホテル(18,522室)

宿泊状況調査結果詳細 (2022年1月～3月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(1月～3月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	694	726	-4.4%	28.8%	41.8%	1,692	2,052	-17.5%	70.3%	118.2%	817	1,037	-21.2%	33.9%	59.7%
	カナダ	8	14	-44.9%	0.3%	0.8%	37	29	28.7%	1.5%	1.6%	28	19	47.4%	1.2%	1.1%
	北米小計	702	740	-5.1%	29.1%	42.6%	1,729	2,081	-16.9%	71.8%	119.9%	845	1,056	-20.0%	35.1%	60.8%
中南米	メキシコ	4	1	300.0%	0.2%	0.1%	8	2	300.0%	0.3%	0.1%	2	2	0.0%	0.1%	0.1%
	ブラジル	6	8	-22.0%	0.3%	0.5%	53	12	341.7%	2.2%	0.7%	30	6	400.0%	1.2%	0.3%
	その他	8	12	-35.7%	0.3%	0.7%	21	32	-34.4%	0.9%	1.8%	12	19	-36.8%	0.5%	1.1%
	南米小計	18	21	-14.5%	0.7%	1.2%	82	46	78.3%	3.4%	2.6%	44	27	63.0%	1.8%	1.6%
ヨーロッパ	イギリス	36	26	36.5%	1.5%	1.5%	77	55	40.0%	3.2%	3.2%	29	25	16.0%	1.2%	1.4%
	フランス	102	30	238.5%	4.2%	1.7%	209	85	146.3%	8.7%	4.9%	146	64	128.1%	6.1%	3.7%
	ドイツ	13	20	-35.3%	0.5%	1.1%	50	97	-48.6%	2.1%	5.6%	37	61	-39.3%	1.5%	3.5%
	イタリア	14	9	55.6%	0.6%	0.5%	34	9	275.9%	1.4%	0.5%	25	5	400.0%	1.0%	0.3%
	オランダ	13	8	66.7%	0.6%	0.5%	19	25	-22.4%	0.8%	1.4%	12	16	-25.0%	0.5%	0.9%
	スペイン	6	3	100.0%	0.2%	0.2%	12	12	0.0%	0.5%	0.7%	8	6	33.3%	0.3%	0.3%
	スイス	16	3	433.4%	0.7%	0.2%	30	10	200.0%	1.2%	0.6%	21	9	133.3%	0.9%	0.5%
	スウェーデン	2	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	6	0	#DIV/0!	0.2%	0.0%	3	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%
	フィンランド	1	1	0.0%	0.0%	0.1%	2	2	0.0%	0.1%	0.1%	2	2	0.0%	0.1%	0.1%
	ロシア	6	12	-50.0%	0.2%	0.7%	14	31	-54.8%	0.6%	1.8%	10	25	-60.0%	0.4%	1.4%
その他	49	83	-40.9%	2.0%	4.8%	399	662	-39.7%	16.6%	38.1%	258	653	-60.5%	10.7%	37.6%	
ヨーロッパ小計	257	194	32.2%	10.7%	11.2%	852	988	-13.7%	35.4%	56.9%	551	866	-36.4%	22.9%	49.9%	
東アジア	中国	238	268	-11.2%	9.9%	15.4%	514	1,067	-51.8%	21.3%	61.5%	384	1,007	-61.9%	15.9%	58.0%
	台湾	36	45	-14.5%	1.6%	2.6%	107	108	-0.9%	4.4%	6.2%	54	63	-14.3%	2.2%	3.6%
	香港	69	12	475.0%	2.9%	0.7%	68	3	2180.0%	2.8%	0.2%	55	6	816.7%	2.3%	0.3%
	韓国	66	36	81.9%	2.7%	2.1%	164	121	35.5%	6.8%	7.0%	136	91	49.5%	5.6%	5.2%
	東アジア小計	411	361	13.9%	17.1%	20.8%	853	1,299	-34.3%	35.4%	74.8%	629	1,167	-46.1%	26.1%	67.2%
東南アジア	フィリピン	12	7	71.4%	0.5%	0.4%	12	13	-7.7%	0.5%	0.7%	6	8	-25.0%	0.2%	0.5%
	ベトナム	45	34	32.4%	1.9%	2.0%	49	41	19.5%	2.0%	2.4%	39	24	62.5%	1.6%	1.4%
	タイ	38	18	119.7%	1.6%	1.0%	101	72	40.3%	4.2%	4.1%	40	46	-13.0%	1.7%	2.6%
	インドネシア	3	8	-62.5%	0.1%	0.5%	21	18	16.7%	0.9%	1.0%	15	9	66.7%	0.6%	0.5%
	マレーシア	4	1	300.0%	0.2%	0.1%	22	17	29.4%	0.9%	1.0%	14	5	180.0%	0.6%	0.3%
	シンガポール	58	31	86.0%	2.4%	1.8%	106	133	-19.9%	4.4%	7.7%	50	95	-47.4%	2.1%	5.5%
	インド	12	8	50.0%	0.5%	0.5%	26	36	-27.8%	1.1%	2.1%	26	17	52.9%	1.1%	1.0%
	その他	76	116	-34.0%	3.2%	6.7%	129	196	-34.2%	5.4%	11.3%	95	159	-40.3%	3.9%	9.2%
東南アジア小計	249	223	11.9%	10.3%	12.8%	466	526	-11.3%	19.4%	30.3%	285	363	-21.5%	11.8%	20.9%	
中東	イスラエル	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	カタール	0	2	-100.0%	0.0%	0.1%	0	10	-100.0%	0.0%	0.6%	0	10	-100.0%	0.0%	0.6%
	UAE	7	5	40.0%	0.3%	0.3%	7	0	#DIV/0!	0.3%	0.0%	3	2	50.0%	0.1%	0.1%
	サウジアラビア	3	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	3	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%
	トルコ	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	その他	3	16	-81.3%	0.1%	0.9%	8	80	-90.0%	0.3%	4.6%	3	75	-96.0%	0.1%	4.3%
	中東小計	13	23	-43.5%	0.5%	1.3%	15	90	-83.3%	0.6%	5.2%	9	87	-89.7%	0.4%	5.0%
オセアニア	オーストラリア	8	19	-57.3%	0.3%	1.1%	55	35	56.0%	2.3%	2.0%	26	18	44.4%	1.1%	1.0%
	ニュージーランド	0	7	-100.0%	0.0%	0.4%	4	7	-42.9%	0.2%	0.4%	2	3	-33.3%	0.1%	0.2%
	その他	0	7	-100.0%	0.0%	0.4%	0	21	-100.0%	0.0%	1.2%	0	21	-100.0%	0.0%	1.2%
	オセアニア小計	8	33	-75.5%	0.3%	1.9%	59	63	-7.0%	2.4%	3.6%	28	42	-33.3%	1.2%	2.4%
アフリカ	1	9	-88.9%	0.0%	0.5%	7	63	-88.9%	0.3%	3.6%	5	63	-92.1%	0.2%	3.6%	
海外その他	749	132	466.9%	31.1%	7.6%	389	460	-15.4%	16.2%	26.5%	300	2,394	-87.5%	12.5%	137.9%	
外国人合計	2,408	1,736	38.7%			4,452	5,616	-20.7%			2,696	6,065	-55.5%			
日本人合計	591,940	298,848	98.1%			937,325	487,430	92.3%			594,562	311,797	90.7%			
合計	594,348	300,584	97.7%			941,777	493,046	91.0%			597,258	317,862	87.9%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	1,621,114室	1,458,334室	11.2%
稼働客室数	597,258室	317,862室	87.9%
稼働率	36.8%	21.8%	15.0ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.5%	1.1%	0.6ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.5%	1.9%	1.4ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。
(1)調査時期:2022年1月1日～2022年3月31日
(2)回答施設数:【2022年】1月(101ホテル,17,923室)、2月(103ホテル18,177室)、3月(109ホテル18,522室)